

新学術領域研究「癌幹細胞を標的とする腫瘍根絶技術の新構築」
第3回 総括班会議

日時：2011年9月10日（土）12時15分～18時20分

場所：九州大学病院・百年講堂2階 第一会議室

プログラム

(1) 開会の辞（12:15-25）

領域代表 赤司 浩一 先生（九州大学大学院・医学系研究科・病態修復内科学）

(2) セッションⅠ 白血病幹細胞（12:25-13:50）

1 「白血病細胞におけるエピジェネティック制御」

千葉 滋 先生（筑波大学・人間総合科学研究科・血液病態制御医学分野）

「CLLの発症機構」

菊繁 吉謙 先生（九州大学大学院・医学系研究科・病態修復内科学）

2 「癌幹細胞の自己複製と未分化性維持の分子メカニズムの解明」

北林 一生 先生（国立がん研究センター研究所・造血器腫瘍研究分野）

3 「白血病幹細胞の腫瘍免疫監視からの逸脱機序の解明およびその制御」

保仙 直毅 先生（大阪大学大学院・医学系研究科・免疫造血制御学）

4 「Ⅰ型ⅠFNの作用を利用した白血病幹細胞を標的とする白血病根治療法の創出」

佐藤 卓 先生（東京医科歯科大学・難治疾患研究所・生体防御学分野）

5 「CML幹細胞における細胞周期解析と新治療法開発に向けた研究」

田中 宏和 先生（近畿大学医学部・血液内科）

休憩（10分）

(3) セッションⅡ 癌幹細胞ニッチ・細胞周期（14:00-15:30）

6 「ニッチによるがん幹細胞制御機構の解析」

須田 年生 先生（慶応義塾大学医学部・発生分化生物学）

7 「人工癌幹細胞ニッチの構築による癌幹細胞維持シグナルの解明と新規治療戦略の開発」

田賀 哲也 先生（東京医科歯科大学・難治疾患研究所・幹細胞制御分野）

8 「白血病幹細胞の維持機構の解明と治療標的の同定」

黒川 峰夫 先生（東京大学大学院・医学系研究科・血液腫瘍内科学）

9 「mTORシグナルと白血病幹細胞」

平尾 敦 先生（金沢大学・がん進展制御研究所・遺伝子染色体構築研究分野）

10 「癌幹細胞の細胞周期制御機構の解明と治療法の開発」

中山 敬一 先生（九州大学・生体防御医学研究所・分子医科学分野）

11 「G e m i n i n 発現制御による白血病幹細胞の活性制御機構の解析」

安永 晋一郎 先生（広島大学・原爆放射線医科学研究所・幹細胞機能学研究分野）

休憩（10分）

(4) セッションⅢ 消化器癌（15:40-16:55）

12 「人工癌幹細胞を用いた治療抵抗性克服戦略の開発」

佐谷 秀行 先生（慶応義塾大学医学部・先端医科学研究所・遺伝子制御研究部門）

13 「ヒト固形癌の休眠型癌幹細胞とそのニッチ特性の解明」

田中 真二 先生（東京医科歯科大学・医歯薬学総合研究科・肝胆膵総合外科）

石井 秀始 先生（大阪大学大学院・医学系研究科・消化器癌先進化学療法開発学）

14 「個体レベルでの大腸癌幹細胞の同定と解析」

山田 泰広 先生（京都大学・iPS 細胞研究所・初期化機能研究部門）

15 「ヒト大腸上皮培養による大腸癌幹細胞の分化破綻機構解析」

土屋 輝一郎 先生（東京医科歯科大学・医学部附属病院・消化器内科）

16 「癌幹細胞によるミエロイド細胞活性を介した発癌促進機構」

地主 将久（北海道大学・遺伝子病制御研究所）

休憩（10分）

(5) セッションⅣ 乳癌、noncoding RNA（17:05-18:20）

17 「分子システム生物学を用いた乳癌幹細胞の分子機構の解明と新規分子標的の同定」

後藤 典子 先生（東京大学・医科学研究所・システム生命医科学技術開発共同研究
ユニット）

18 「乳がん幹細胞特異的マイクロRNAにより制御される細胞表面タンパク質の解析」

下野 洋平 先生（神戸大学大学院・医学系研究科・分子細胞生物学）

19 「複数種類miRNAの強制発現及び機能阻害による人工癌幹細胞作製法の開発」

原口 健 先生（東京大学・医科学研究所・感染免疫部門・宿主寄生体学分野）

20 「マイクロRNAを基にした膠芽腫幹細胞ニッチを標的とした新規治療法の創出」

秀 拓一郎 先生（熊本大学・医学部附属病院・脳神経外科）

21 「癌幹細胞の特性維持に関わる長鎖非蛋白コードRNAの同定と新規治療標的としての検討」

岩間 厚志 先生（千葉大学大学院・医学研究院・細胞分子医学）